

2014年・第47回一般社団法人日本漢方交流会 全国学術総会京都大会

テーマ : 薬局製剤 212 処方の運用について
 日時 : 平成 26 年 11 月 23 日(日)12:00~17:45 24 日(月・祝) 9:30~16:30
 場所 : 京都薬科大学『躬行館』(京都市山科区御陵中内町 5)
 主催 : 一般社団法人日本漢方交流会
 共催 : 京都薬科大学、一般社団法人日本生薬学会
 後援 : 一般社団法人京都府薬剤師会、公益社団法人京都府医薬品登録販売者協会
 主管 : 京都漢方研究会
 大会会長 : 木村 孟淳 (日本漢方交流会会長・前日本薬科大学学長)
 大会委員長 : 中田 敬吾 (聖光園細野診療所理事長・京都漢方研究会会長)
 大会副委員長 : 宮川 喬行 (京都漢方研究会副会長)
 実行委員長 : 松田 久司 (京都漢方研究会理事長・京都薬科大学教授)

プログラム

11月23日(日)	11月24日(月・祝)
12:30 ~ 13:30 市民公開講座 『漢方でいつまでも美しく健やかに』 慶応義塾大学医学部漢方医学センター・ 非常勤講師, 帯山中央病院 院長 渡邊 賀子先生	09:30 ~ 10:20 第 13 期定時社員総会 10:30 ~ 11:30 教育講演 『印象に残る治験例』 聖光園細野診療所理事長 中田 敬吾先生
13:45 ~ 16:15 シンポジウム 『漢方製剤の現状と今後の課題』 ○「一般用漢方処方について行ってきたこと」 国立医薬品食品衛生研究所 薬品部部長 合田 幸広先生 ○「原料生薬の確保と品質管理」 株式会社 枳本天海堂 執行役員・ 品質保証部部長 山本 豊先生 ○「漢方製剤を取り扱う上での薬局・薬剤師 の留意点」 近畿大学東洋医学研究所 准教授 森山 健三先生	11:30 ~ 12:30 (昼食) 12:30 ~ 13:30 特別講演 『江戸期の漢方から学ぶこと』 漢方京口門診療所院長 山崎 正寿先生 13:40 ~ 16:30 会員発表 16:30 ~ 次回開催地からの挨拶 閉会挨拶
16:30 ~ 17:45 会員発表	
18:00 ~ 懇親会	

※ 本大会に出席された方は、漢方薬・生薬認定薬剤師制度における必須研修単位が取得できます。
 (1 日のみの参加で 3 単位、2 日間の参加で 6 単位を予定)

問合せ先 <京都大会実行委員会事務局:松田 久司>

TEL:075-595-4633 FAX:075-595-4768 e-mail:kampo@mb.kyoto-phu.ac.jp

渡邊 賀子(わたなべ かこ)

1987 久留米大学医学部卒業、熊本大学第三内科入局
1988 国立熊本病院内科
1990 近畿大学東洋医学研究所
1993 北里研究所東洋医学総合研究所
2003 慶應義塾大学医学部漢方医学センター
2004 麻布ミュージッククリニック(院長)
2012 医療法人祐基会帯山中央病院(理事長・院長)、麻布ミュージッククリニック(名誉院長)
現在に至る
日本東洋医学会(専門医・指導医)、和漢医薬学会(評議員)、NPO法人みんなの漢方(監事)

合田 幸広(ごうだ ゆきひろ)

1980 東京大学薬学部薬学科卒業
1985 東京大学大学院薬学系研究科薬学専門課程博士課程修了、博士号取得(薬学)
1986 国立衛生試験所食品添加物部研究員
1992 国立衛生試験所食品添加物部主任研究官
1996 国立衛生試験所食品部第3室室長
2001 国立医薬品食品衛生研究所生薬部長、有機化学部長併任(12月～翌3月)
2010 東京農工大学工学部客員教授
2013 国立医薬品食品衛生研究所薬品部長、名古屋市立大学薬学部客員教授
現在に至る
薬事・食品衛生審議会:日本薬局方部会・一般用医薬品部会・動物用医薬品部会・指定薬物部会・新開発食品第二調査会(臨時委員)、厚生労働省医薬食品局依存性薬物検討会(委員)、(独)医薬品医療機器総合機構(専門委員):生薬等委員会(座長)、内閣府食品安全委員会(専門委員)、消費者庁食品の新たな機能性表示制度に関する検討会(委員)等
日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会(常任世話人)、日本生薬学会(局方担当専門委員)、日本食品化学学会(理事・編集委員長)、日本食品衛生学会活性化委員会(委員)、他
受賞: 日本食品化学学会奨励賞、日本生薬学会論文賞、日本生薬学会学術貢献賞、日本食品化学学会論文賞(3回)、日本環境化学学会論文賞、他
著書: 分担執筆多数、『日本生薬関係規格集 2014』監修(じほう)

山本 豊(やまもと ゆたか)

1982 京都薬科大学薬学部卒業 株式会社栃本天海堂入社
1989 株式会社栃本天海堂 品質管理課 課長
1999 株式会社栃本天海堂 品質管理部 部長
2003 富山医科薬科大学大学院薬学研究科(薬科学専攻)博士課程修了(博士(薬学))
2004 和漢医薬学会学術奨励賞受賞
2009 株式会社栃本天海堂執行役員兼品質管理部 部長
2010 大阪府薬事関係功労者 知事表彰
2011 株式会社栃本天海堂執行役員兼品質管理部 部長 柏原工場・工場長兼務
2012 株式会社栃本天海堂執行役員兼品質保証部 部長(組織名変更による)
(医薬品製造管理者、医薬品製造販売業品質保証責任者を兼務)
現在に至る
日本生薬連合会 技術委員会(委員長)、大阪生薬協会 技術部会(部会長)、日本漢方生薬製剤協会生薬委員会(副委員長)、大阪医薬品協会 品質委員会委員、生薬分析シンポジウムプログラム委員 等

森山 健三(もりやま けんぞう)

1967 漢方家・山元章平氏に師事(～1975)
1971 近畿大学薬学部卒業
1975 近畿大学東洋医学研究所開設と同時に職員となり漢方調剤を担当
1980 近畿大学医学部附属病院薬剤部 主任、1988 科長
1993 博士号(医学)取得
1998 近畿大学東洋医学研究所講師
2003 近畿大学医学部附属病院薬剤部 薬局長兼任(～2011年)
2009 近畿大学東洋医学研究所 准教授
現在に至る
社団法人大阪府薬剤師会漢方委員会(委員長)、和漢医薬学会(評議員)、大阪薬科大学非常勤講師
資格: 薬剤師、はり師、きゅう師、あんま・マッサージ・指圧師
受賞: 薬事功労賞
著書: 『漢方薬医学双書』全5巻 久保道德氏と共著(三一書房)、他多数

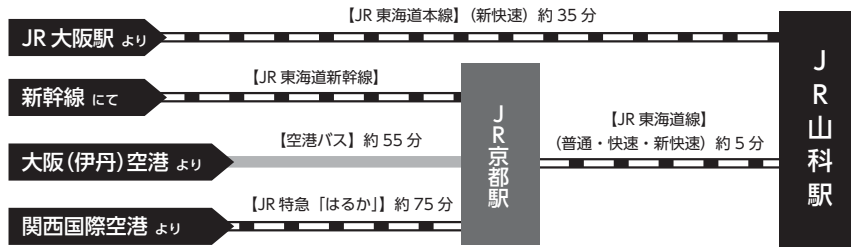
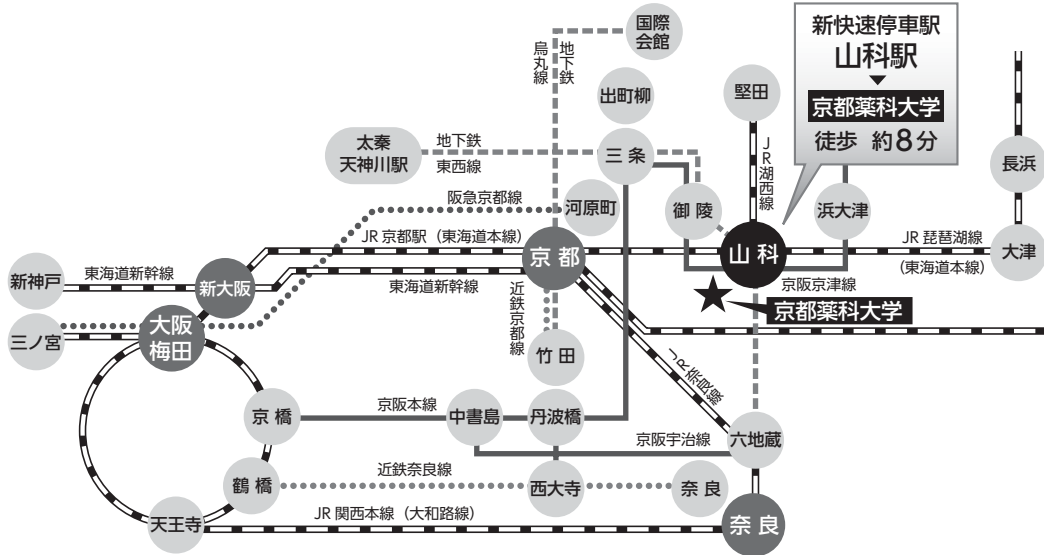
中田 敬吾(なかた けいご)

1970 京都大学医学部卒業
1972 京都大学医学部附属病院内科研修終了、医療法人聖光園細野診療所勤務
1981 京都大学医学部大学院博士課程修了(医学博士)
2003 医療法人聖光園細野診療所院長
2012 医療法人聖光園細野診療所理事長
現在に至る
日本東洋医学会(代議員)、和漢医薬学会(評議員)、国際東洋医学会(会長)、森ノ宮医療大学(教授)
第4回国際東洋医学会学術総会準備副委員長、第15回会頭
第42回、51回日本東洋医学会学術総会準備委員長、第63回会頭
著書: 『漢方医学入門』(東山書房)
『KAMPO 十大類方』(黄煌著)監訳(メディカルユーコン)
『50 味薬証論』(黄煌著)監訳(メディカルユーコン)

山崎 正寿(やまさき まさかず)

1970 京都大学医学部卒。京大病院にて内科研修
1972 故細野史郎、故坂口弘、両先生に師事 細野診療所にて指導を受ける
1975 京都大学大学院医学研究科 入学
1979 大学院修了。京都大学医学博士取得
1981 金沢映寿会病院(多留淳文先生)副院長
1985 聖光園細野診療所 広島診療所担当
2013 漢方京口門診療所開設(11月より)
現在に至る
日本東洋医学会(評議員・専門医・専門指導医)、和漢医薬学会(評議員)、東亜医学協会(理事)、日本医史学会、日本漢方交流会、広島漢方研究会(会長)
著書: 『臨床老年学大系』共著(情報開発研究所)
『臨床薬物治療学大系』共著(情報開発研究所)
『漢方医学の新知识』共著(からだの科学増刊・日本評論社)
『漢方治療二頁の秘訣』共著(金原出版株式会社) 他

交通のご案内・会場周辺地図



- JR 山科駅より徒歩約 8 分
- 京阪山科駅より徒歩約 8 分
- 地下鉄東西線山科駅より徒歩約 6 分